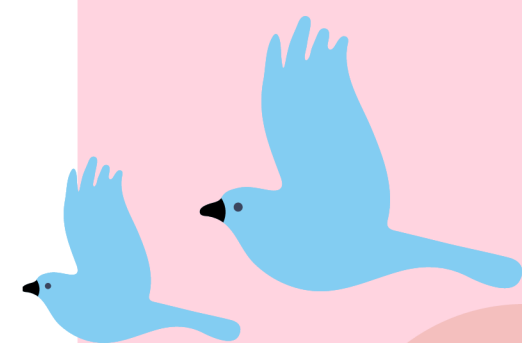




第二次魚沼市 子ども読書活動 推進計画

概要版

計画期間 令和8年度～令和12年度
(2026年度) (2030年度)

～本がくらしにとけこむ魚沼
心豊かで健やかな子どもの育成～



基本方針

読書に親しむ機会
の提供と読書環境
の整備

家庭、地域、保育園、学校、図書館などが行っている取組みを充実させ、子どもたちが読書に親しめる機会の提供や施設の整備に努めます。

子どもの読書活動
についての
情報発信

読書の楽しさ、意義などについて関係機関が情報発信を行い、読書への理解や関心を深める啓発活動を行います。

関係機関との
連携・協働

子どもの意欲的な読書活動を推進し、生涯にわたる読書習慣が身に付くよう、関係機関や団体との連携・協働に取り組みます。

魚沼市教育委員会

魚沼市教育委員会事務局
生涯学習課

☎ 025-793-7480
syogaigakusyu@city.uonuma.lg.jp

このように
取り組み
ます



学習における言語能力の育成について...

読書が好きな子どもほど各教科の正答率・スコア
が高い傾向が見られますが、その割合が全国的に
減少傾向にあります。

出典：「令和7年度全国学力・学習状況調査」(文部科学省・国立教育政策研究所)

家庭・ 地域 では

- 10ヵ月児とその保護者向けのブックスタートを引き続き推進します。
- 6年生向けのセカンドブックプレゼントを継続して実施します。
- 魅力的な乳幼児向けイベントを実施します。
- 保護者へ読み聞かせの楽しさやその効果をさらに啓発し絵本などを紹介します。



保育園等 では

- 図書館と連携し、保護者へ家庭で読んでほしい本などを紹介します。
- 図書コーナーを充実させ、本に親しむ機会を増やします。団体貸出などの利用により、読書に親しむ機会を増やします。また、図書館と連携し、出前おはなし会やおすすめ図書リストの配布を検討します。
- 日常的に読み聞かせを実施します。

学校 では

- 児童・生徒の成長に応じて学校図書館の蔵書の充実を図ります。地域の図書館と連携し、団体貸出などを活用しやすい仕組みを作ります。
- 保護者へ家庭での読書環境を整えられるようさらに啓発します。
- ボランティアなどと協力し、読み聞かせを行います。おすすめ図書の紹介や子ども同士による本の紹介などを行います。
- 全校で朝読書、読書週間などを設けて読書時間を確保します。

図書館 では

- 読書バリアフリー法に基づき図書の充実を図り、設置方法や展示を工夫します。また、誰でも利用しやすい施設の整備を図ります。
- 10代向け企画や読書会で読書の魅力を発信します。また、図書館公式LINEアカウントの普及を進めます。
- 学校などの関連機関や関連団体との連携・協働に努めます。
- 保護者・学校向けの広報・啓発活動の充実を図ります。
- 電子書籍の導入について検討します。



子どもたちが生涯を通じて本に親しむことができるよう、
この計画を通じて、読書環境の整備と意欲的な読書活動を推進します。
心豊かで健やかな子どもの育成を目指します。